

国際文化観光・スポーツ常任委員会県内調査報告書

令和元年9月4日（水）に、「観光に関する事項」及び「ラグビーワールドカップ2019に関する事項」について調査を実施したところ、その概要は次のとおりでした。

神奈川県議会議長 梅 沢 裕 之 殿

国際文化観光・スポーツ常任委員会 委員長 柳 下 剛

国際文化観光・スポーツ常任委員会  
県内調査報告書

令和元年9月4日（水）

## 1 調査の概要

- (1) 調査箇所 横浜国際総合競技場（日産スタジアム）、株式会社オギノパン
- (2) 出席委員 柳下委員長、  
永田(磨)、神倉、石川(巧)、細谷、藤井、曾我部の各委員
- (3) 調査日 令和元年9月4日(水)

## 2 横浜国際総合競技場（日産スタジアム）

### (1) 調査目的

横浜国際総合競技場（日産スタジアム）は、7万人を超える観客を収容する日本最大級のスタジアムである。2002 F I F Aワールドカップ決勝戦が開催されたほか、陸上競技大会も開催され、コンサートなどのさまざまなイベントも開催されている施設である。2019年には、ラグビーワールドカップが開催されるほか、東京2020オリンピック競技大会では、サッカーの競技会場となり、重要なスポーツイベントが開催されることが予定されている。

また、横浜市はラグビーワールドカップに向けて、会場周辺の警備など大会成功に向けた取り組みも行っている。

そこで横浜国際総合競技場（日産スタジアム）における、ラグビーワールドカップ2019の大会運営に係る取り組みを調査することにより、今後の委員会審査の参考に資する。

### (2) 主な説明項目

競技用照明のLED化により、照度が1,500ルクスから2,600ルクスに上がり、国際大会の基準に達した。照明とスピーカーの更新により、スタジアム外観の照明も青一色だったが、フルカラー化し、多様な色で季節やチームの色を演出し、地域のランドマークとした演出も可能になった。

コンコース柱に120基のモニターを設置し、ゲート入り口に屋外大型ビジョンを設置するなど、多言語対応の案内、非常時の災害情報など、情報発信の強化を行った。地下鉄新横浜駅、JR小机駅にも大型モニターを設置し、情報発信を行っている。天然芝の中に人工芝を混在させ、強固なハイブリッド芝を整備したことで、激しい競技に耐えられる芝を実現した。

### (3) 主な質疑応答

**質 疑** ハイブリッド芝を整備したことで、サッカーとラグビーで使えるのか。

**応 答** そのとおりである。通常、陸上の投てき競技でも使用でき、基準に合致している。

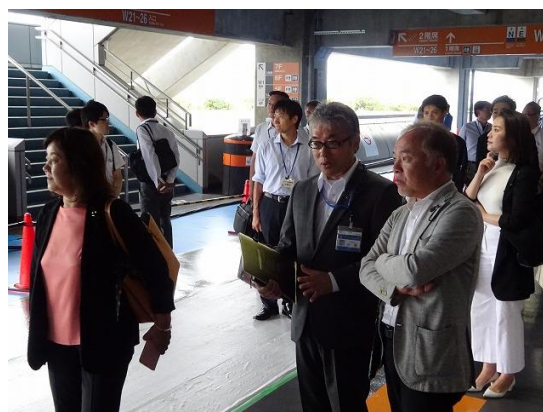
**質 疑** 国際試合などで予想より多くの人数が来場したと聞いている。セキュリティなどの課題があったと思うが、ラグビーワールドカップ本番を迎えるに当たって、課題についてどのように考えているか。

**応 答** 会場は、2002 F I F Aワールドカップの経験もあり、満員になるような大人数を収容した経験もあるので、大きな心配はしてい

ないが、ラグビーは初めてなので、選手、観客の輸送など、組織委員会、県警察と相談しながら行っていきたい。外国人が多いことが予想されるので、ボランティアについて研修を進めている。参画いただくボランティアは約1,500人程度だが、6割程度は多言語の対応ができる方にご案内などをお願いし、配慮していく予定である。

- 質疑 観客のセキュリティチェックについて対策はどうか。
- 応答 ブレディスローカップの際に、金属探知を実施した結果、キックオフの時間までに入場が間に合わなかったことがあり、大きな反省点である。チケットホルダーの皆様には、混雑が予想されるので、1、2時間前に入場してくださいと組織委員会から案内している。混雑の緩和に努めていきたい。
- 質疑 芝は、今の状態で整備終了ということか。
- 応答 まだ若干、広がっていく予定である。
- 質疑 観客席が跳ね上げ式になるので、利用しやすくなると思うが、観客の荷物の置き場所について、通路をふさがない配慮は何かあるのか。
- 応答 飲食は持ち込み禁止、大きさについてもある程度、基準を設けている。新横浜駅、小机駅に荷物預り所を設けるので、そこで対応する予定である。
- 質疑 新横浜駅、小机駅からの動線については、横浜市が対応することになると思うが、想像以上の混雑のときに、両駅でさばききれるかという不安はある。先ほど、なるべく早めに来場いただくようにアナウンスするという話があったが、会場には入らないが、近くに來たい人がいた場合の対応は、どのようにするのか。
- 応答 チケットホルダーについては、時差を設けて入場いただくようお願いしている。しかし、それでも混雑は発生すると思うので、警備に相当数のボランティアを配置し、アプローチする道筋が幾つかあるので、臨機応変に案内できるように県警、組織委員会と検討している。また、病院や福祉施設があるので、キックオフ前の一定時間は通行どめにする。多くのツアーバスが来ることが予想されるので、一般の方に迷惑をかけるが、車線規制などで乗降場所を確保したり、交通の規制緩和、渋滞の解消に協力いただくように県警と協力していただき、対応していく。

(※ 上記以外の質疑は、施設見学中に随時行われた。)



#### (4) 調査結果

横浜国際総合競技場（日産スタジアム）では、ラグビーワールドカップ2019に向けて会場施設の整備と、会場周辺の混雑緩和に向けて取り組みを進めている。

以上のように、横浜国際総合競技場（日産スタジアム）におけるラグビーワールドカップ2019の大会運営に係る取り組みを調査したことにより、本県の今後の施策を審査する上で、参考に資することができた。

### 3 株式会社オギノパン

#### (1) 調査目的

株式会社オギノパンは、昭和45年に設立され、かながわ名産100選に選定された、丹沢あんぱんを製造、販売している。かながわ名産100選は、広く県内にPRを行い、観光振興に資することを目的に神奈川の伝統、風土に培われた、工芸品、加工食品、農林水産品の中から、県民や県内団体などから推薦を受け、県が選定するものである。昭和60年度に初めて選定を行い、その後、平成18年度に再選定を行い、それから10年以上が経過し、観光客のニーズの変化もあったことから、ことしの2月に新たな名産100選を選定した。県民、団体などから1,331件、685品目を推薦いただき、12名で構成されるかながわ名産100選選定委員会において、外国人観光客を意識した魅力的な一品や、地域で人気のご当地グルメなどインバウンド性や、知名度、市場性などの視点から選考を行い、100品目を選定した。

そこで株式会社オギノパンにおける、かながわ名産100選の丹沢あんぱんの製造、販売を通じた地域の観光地としての取り組みを調査することにより、今後の委員会審査の参考に資する。

#### (2) 主な説明項目

丹沢あんぱんは、かながわ名産100選に選定されており、年間で3億円売り上げている。一日平均で約5,000個、年間200万個の売り上げである。包装など、さまざまな工夫を重ねて売り上げを伸ばしてきた。パン教室や工場見学を開催し、購買を促すとともに、宣伝効果も見込んでいる。これらに参加した子供たちが将来のお客さんとなり、地域の中で、地道にできることを行うことで、将来の売り上げにつながる。このような努力を継続し、広いエリアから集客できるまでに知名度が広がり、地域の観光地として認知されるようになった。地域に何ができるか、どうすればお客さんに喜んでもらえるかを考えながら努力することが、地域の観光につながっていくと思う。

#### (3) 主な質疑応答

**質 疑** 同じところで営業を続けるには力が必要であるということであったが、丹沢あんぱんという商品名で、この地で営業しているということは、この地域の観光について考えは持っているか。

**応 答** 山間部の不便な中で、商品を通して頑張っているという思いがあり、その意気込みで丹沢あんぱんという名前にした。その名前が定着し、名産になっていると思う。観光はお土産も大事であると思うので、丹沢あんぱんが旅の思い出になればと思っている。

**質 疑** 工場見学などで観光バスを誘致しているということだが、年間どれくらいのバスが来るのか。

**応 答** 年間150台程度である。宮ヶ瀬ダムで観光放水があるとお客さんが多い。弊社を目当てに来る方もいる。

(※ 上記以外の質疑は、施設見学中に随時行われた。)



#### (4) 調査結果

株式会社オギノパンでは、かながわ名産100選に選定されている丹沢あんぱんを製造しており、営業努力を続けることで、地域の観光スポットになっている。

以上のように、株式会社オギノパンにおける地域観光に貢献する取り組みを調査したことにより、本県の今後の施策を審査する上で、参考に資することができた。

〈参 考〉

- 1 随 行 者 松本主査(議会局議事課)、長沼副主幹(国際文化観光局総務室)、  
大高副主幹(スポーツ局総務室)
  
- 2 調査箇所側出席者
  - (1) 横浜国際総合競技場(日産スタジアム)  
横浜市市民局統括室ラグビーワールドカップ2019推進部長、  
同環境創造局公園緑地部ラグビーワールドカップ・オリンピック・  
パラリンピック会場整備担当部長、  
同環境創造局公園緑地部会場整備課長、  
平田スポーツ局長、江藤スポーツ振興担当部長、島田スポーツ課長、  
加藤木ラグビーワールドカップ担当課長、  
松村スポーツ局企画調整担当課長
  
  - (2) 株式会社オギノパン  
株式会社オギノパン常務、河合国際文化観光局長、兄内観光部長、  
鈴木国際文化観光局企画調整担当課長